

平群町内 駅利用者調査報告

1. 目的

平群町内にある近鉄4駅（東山、元山上口、平群、竜田川）の移動困難者の利便性向上についての基礎資料となる乗降客調査を行う。

2. 調査位置

平群町内の近鉄4駅（東山、元山上口、平群、竜田川）

3. 調査内容

調査日：平成26年5月28日（水）、平成26年5月30日（金）

調査時間：平群町コミュニティーバス運行時間内の8:00～18:00

調査内容：改札を通過する乗降客数を1時間毎に以下の属性分類でカウント

鉄道と平群町コミバス相互利用者数をカウント

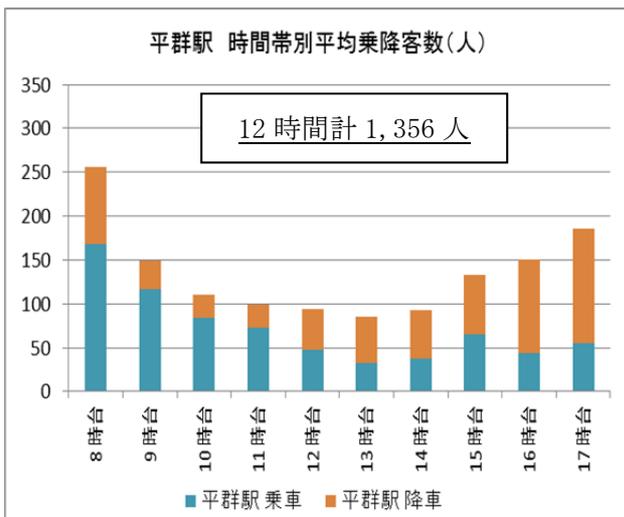
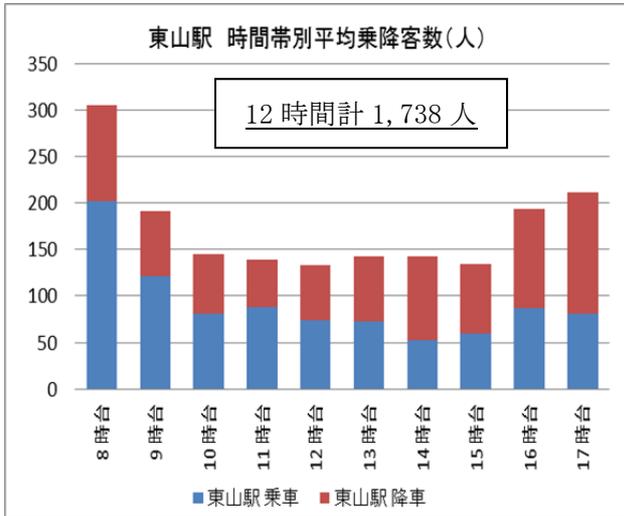
属性分類 男女別、年代別

移動困難者：歩行者に支障のある高齢者、障害者、妊婦、ベビーカー 等

4. 調査結果

(1) 駅利用状況

① 時間帯別利用者数

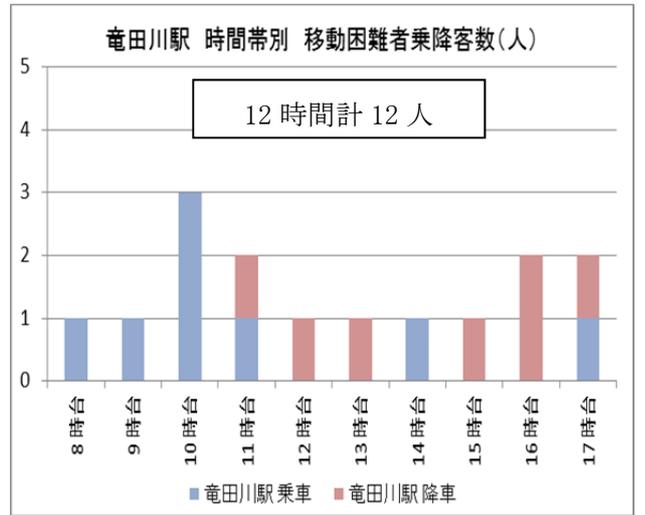
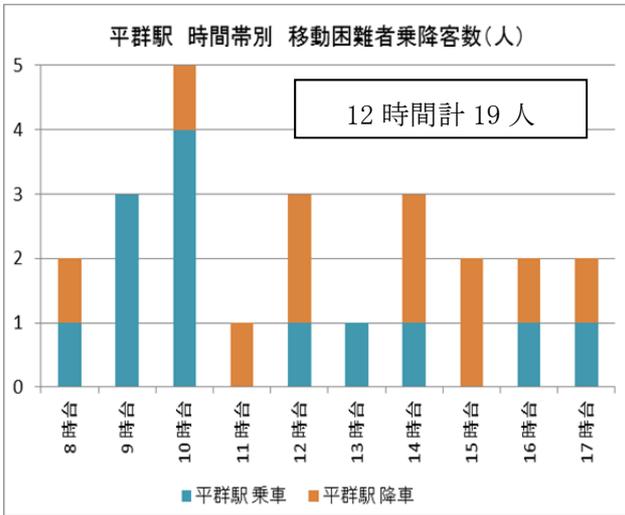
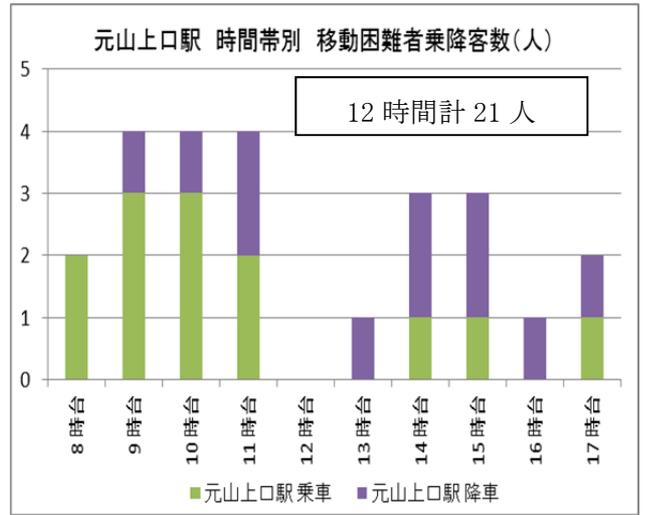
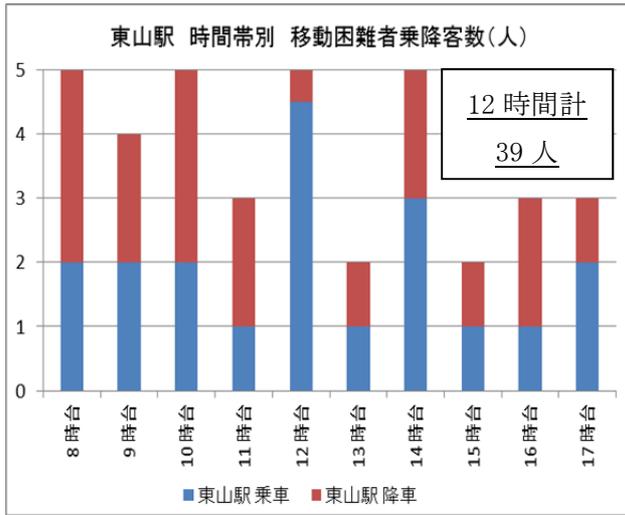


※調査日2日間の平均

※12時間計:乗降者数合計

- ・東山駅と平群駅の乗降客数が1,738人、1,356人と千人を越えているのに対し、元山上口駅と竜田川駅では853人、920人となっている。
- ・各駅のピーク利用者数は、東山駅306人(8時台)、元山上口駅140人(8時台)、平群駅256人(8時台)、竜田川駅174人となっている。
- ・時間帯別乗降客は各駅ともに、朝夕時間帯の利用者が多く、昼間時間帯の利用者が少ないV字形の傾向となっている。
- ・各駅ともに朝の時間帯は電車への乗車が、夕方時間帯は電車からの降車が多くなっている。

②移動困難者数



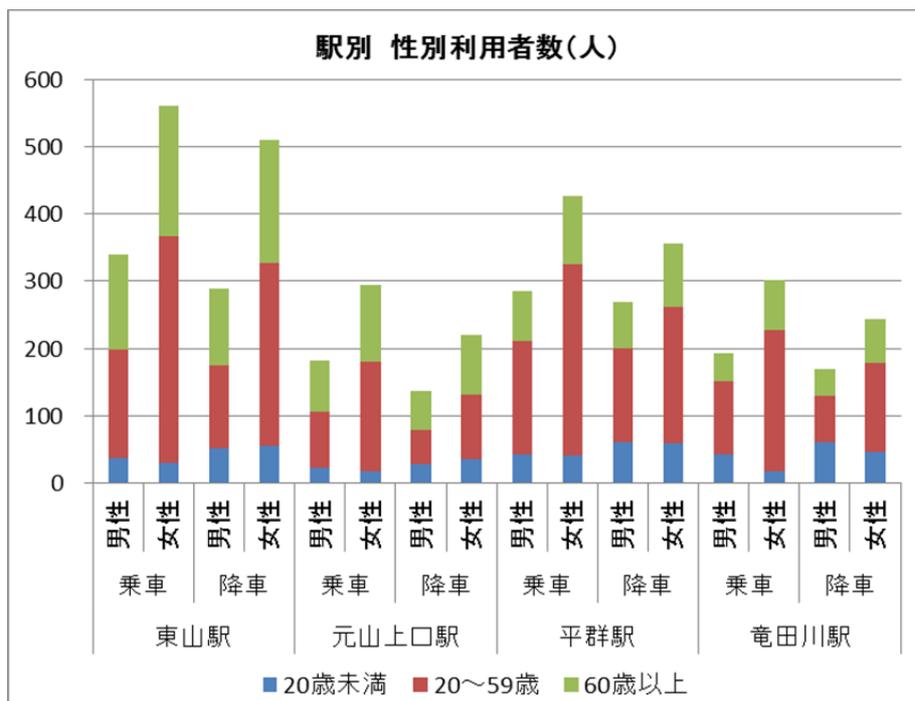
※調査日2日間の平均(整数繰上げ)

※12時間計:乗降者数合計

「移動困難者:足の不自由な方、杖利用の方、手押し車利用者、超高齢者、ベビーカー」

- ・移動困難者の12時間利用数は、東山駅39人、元山上口駅21人、平群駅19人、竜田川駅12人となっている。
- ・利用者のピークは、東山駅5人(10時台、12時台、14時台)、元山上口駅4人(9時~11時台)、平群駅5人(10時台)、竜田川駅3人(10時台)となっている。
- ・東山駅以外の3駅(元山上口、平群、竜田川)は午前中の乗車、午後の下車が多い傾向になっている。

③性別利用者数



※調査日2日間の平均

※12時間計：乗降者数合計

- ・各駅ともに女性の利用者が男性利用者を大きく上回っている。
- ・各駅ともに20~59歳の利用者数が最も多くなっている。
- ・各駅ともに20歳未満の利用者割合が一番少なくなっている。

(2) 平群町コミュニティバス乗換者数

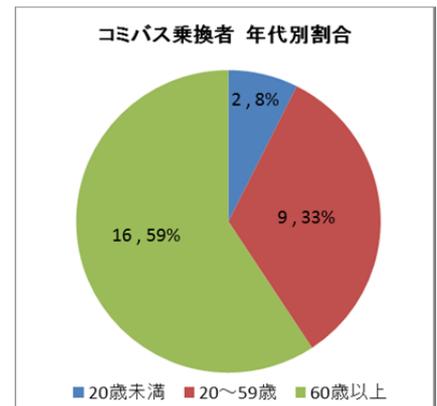
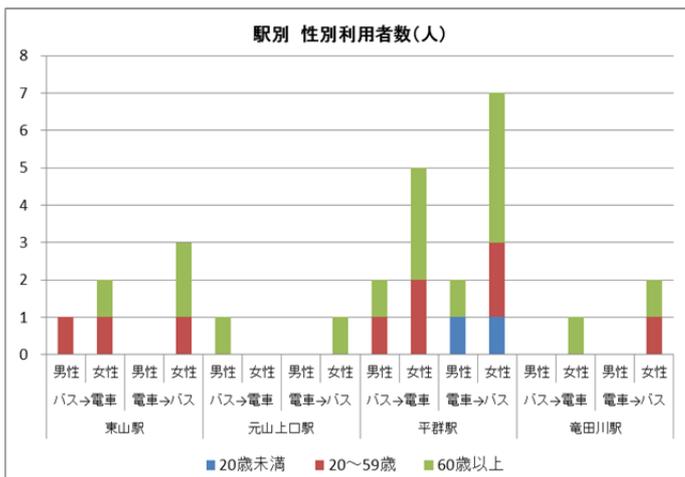
①時間帯別

	東山駅		元山上口駅		平群駅		竜田川駅	
	バス→電車	電車→バス	バス→電車	電車→バス	バス→電車	電車→バス	バス→電車	電車→バス
8時台	0	1	0	0	3	1	1	0
9時台	1	0	0	0	0	0	0	0
10時台	1	1	0	0	2	0	1	0
11時台	0	1	0	0	0	1	0	0
12時台	0	0	1	0	0	0	0	0
13時台	0	0	0	1	0	1	1	0
14時台	1	0	0	0	1	1	0	0
15時台	0	1	0	0	1	4	0	1
16時台	0	1	0	0	0	0	0	1
17時台	0	0	0	0	1	1	0	0
小計	3	5	1	1	8	9	3	2
駅合計		8		2		17		5

※調査日2日間の平均(整数切り上げ)

- ・平群町コミュニティバスと近鉄電車間の乗換客数は、東山駅8人、元山上口駅2人、平群町17人、竜田川駅5人となっている。
- ・利用時間帯は概ね午前がコミバスから電車、午後が電車からコミバスの乗り換える傾向となっている。
- ・利用ピークは平群駅において、8時台(3人)、10時台(2人)、15時台(4人)に複数名の乗換以外は、顕著な傾向は見受けられない。

②年代/性別



※調査日2日間の平均(整数切り上げ)

- ・平群町コミュニティバスと近鉄電車間の乗換客27人うち、大多数は女性(21人)となっている。
- ・移動困難者の利用は竜田川駅で2名の乗換(相互に各1名)があったが、その他の3駅では乗換利用は無かった。
- ・乗換客の年代は、60歳以上(16人、59%)、20~59歳(9人、33%)、20歳未満(2人、8%)の順となっている。